

シップヘルスケアグループの重要課題（マテリアリティ）

シップヘルスケアグループは、ヘルスケア分野のトータルプロデュース企業として、中長期的なグループの成長、企業価値の追求、持続可能な社会の実現に向けて取り組むべき重要課題（マテリアリティ）を特定しました。

■ 特定プロセス

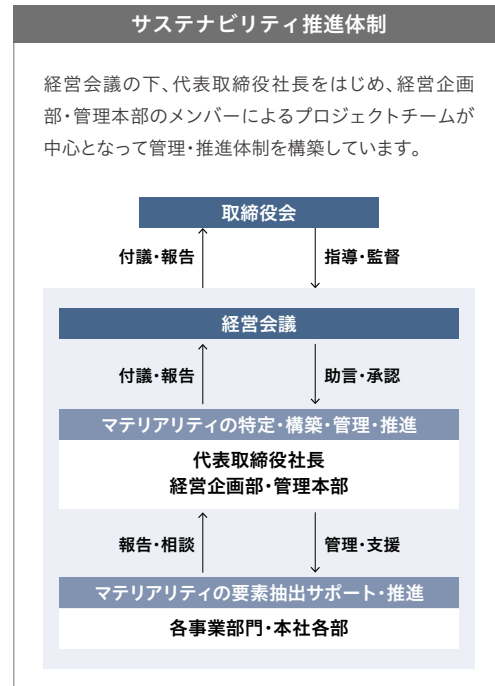
重要課題（マテリアリティ）の特定にあたっては、代表取締役社長の指示・監督の下、経営企画部・管理本部のメンバーによるプロジェクトチームを組成し、当社グループが取り組むべき社会課題を洗い出しました。



事業部門の管理職と課題を共有し、各課題の妥当性や、より優先度の高い項目について精査しました。



経営会議に報告の上、取締役会で議論し、重要課題（マテリアリティ）として特定しました。



■ 重要課題（マテリアリティ）一覧

2025 年 9 月版

	重要課題（マテリアリティ）	代表的な管理指標	関連するSDGs
E 環境	地球環境の 未来と共に	廃棄物の削減	・SPD受託件数
		循環型モデルの推進	・段ボールリサイクル率
		資源の有効活用	・フードロスの削減量 ・入浴時の使用湯量
S 社会	医療の 未来と共に	地域包括 ケアシステムの推進	・プロジェクト件数 ・在宅・施設対応患者数
		医療アクセスの向上	・Bangladesh 「SHIP INTERNATIONAL HOSPITAL」の 稼働状況
		持続可能な 医療提供体制の構築	・Compass Board導入件数 ・医療DXを通じた医療機関へのソリューション提供実績
		医療機関のBCP・ 災害対策の強化	・BCP強化の内容
		先端技術の普及・ 患者様のQOL向上	・大阪重粒子線センターの治療実績
		地域の 未来と共に	・官民連携事業の実績 ・市民参加型イベントへの協賛実績・開催実績 ・ボランティア活動状況 ・教育施設などの包括管理業務実績
G ガバナンス	人材の 未来と共に	ダイバーシティ & インクルージョン	・女性従業員比率 ・障がい者就労継続支援事業所数・利用者数 ・子育て支援制度の導入
		人材育成	・理念研修の実施実績 ・その他各種研修の実施実績
	組織の未来と共に	プライム企業としての 中長期的企業価値向上	・コーポレート・ガバナンス報告書による報告 ・内部統制・コンプライアンスの強化